



椎の木

朝霞市立朝霞第八小学校
〒351-0012 朝霞市栄町5-1-41
TEL:048-465-8381
校長 岩崎 英雄

令和7年度8・9月号

【目指す学校像】教育は子供の未来づくり ～児童に未来を生き抜く力の基礎を育てる学校～

災害から身を守るために

本日、2学期を迎えました。子供たちは41日間の夏季休業期間で、様々な体験や経験をし、一回りも二回りも成長した姿を見せてくれました。また、5年生はこの夏休み中の林間学校において、ハイキングやキャンプファイヤー、カレー作り等の体験を通して、一人一人の成長とともに、学級や学年の絆も深めることができました。ご協力、ありがとうございました。



絆が深まった5年生の林間学校

2学期は78日の授業日となります。2学期には、運動会(10/11)、市内陸上競技大会【6年】(11/5)、50周年記念式典(11/7)、学校公開(11/8)、その他にも各学年の校外学習や社会科見学等々、盛り沢山の教育活動を計画しています。まさに『スポーツの2学期』『芸術文化の2学期』『学習の2学期』…となります。子供たち一人一人が『〇〇の2学期』となるよう、それぞれのねらいや目標を達成できるように準備や練習を重ね、実り多き2学期にしていきたいと思ひます。



星に願いを込めて発表してくれた2年生

さて、この夏休み中も全国で地震や豪雨・雷による被害が多数ありました。7月30日にはカムチャッカ半島付近を震源とする大地震があり、その影響で日本でも太平洋側を中心に津波警報が発令されました。テレビでも「今すぐ逃げてください!」と緊急避難の情報が流され、お仕事やイベント、旅行等で影響を受けたご家庭もあったのではないのでしょうか。

「防災リテラシー」という言葉を聞いたことがあるでしょうか?「防災リテラシー」とは、災害に関する情報を読み解く能力です。この力を高めるためには、「災害の脅威の理解」・「必要な備え」・「とっさの行動への自信」が大事だと言われています。情報を得たら、避難等必要な行動にすぐ結び付くようにしなければなりません。あらかじめハザードマップを見ておき、どのレベルならば余裕をもって避難できるか確認も必要です。

9月1日は「防災の日」です。本校でも学校公開時に引取訓練を実施しますが、地震や天候等による災害発生時に児童を確実に保護者へ引き渡すことができることを目的に訓練を行います。他にも地震から火災が発生した場合の訓練や竜巻が発生したことを想定した避難訓練も行っています。こうした訓練を通して、「防災リテラシー」を高め、「自助」の力を身に付けさせていきたいと考えます。また、昨今の異常気象により、朝霞市でも、この夏のような全国各地で発生した豪雨災害と同様の災害に見舞われるかもしれません。この機会に、各家庭でも災害発生時の避難行動や避難場所、家族間の連絡の取り方等、話し合ってみてください。



夏季休業中に行われた避難所開設訓練